



くすのき



No. 16

H26年7月発行

◆補導のほとんどは深夜徘徊と喫煙◆

5月から6月にかけて7中学校区で健全育成協議会が開催されました。そこで蒲郡警察署生活安全課長岡野様より市内の青少年の非行状況を聞く機会をいただきました。「市内の少年犯罪は、全体として落ち着いた状態であり、刑法犯は前年度に比べかなり減少している。しかし、喫煙や深夜徘徊で補導される少年は、逆にかかなり多くなっている」とのことです。これは、「蒲郡警察署の補導体制を強化し、罪を犯す一歩手前で食い止めようとしているため」との説明をいただきました。喫煙、深夜徘徊、万引きは、非行の入り口とよく言われています。刑法犯少年は減少しているものの、補導される少年の数が増加していることは、安閑としていられない状況だと思います。これから夏休み等、開放的になりやすい時期を迎えますが、補導員の皆様方には、少年の健全育成に一層ご留意していただき、情報収集や補導活動に当たっていただきたいと思ひます。※ 愛知県青少年保護育成条例で、午後11時以降、日の出までを深夜としています。

◆七・八月は青少年の非行・被害防止に
取り組み直民運動実施期間です◆

◆ニート（NEET）の若者のイメージ◆

「ニート」という言葉を聞いたことがあるでしょうか？「Not in Employment, Education or Training（教育を受けておらず、労働や職業訓練もしていない）」の頭文字から取った造語です。がまごおり若者サポートステーション（蒲郡市元町9-9）（以下「サポステ」と言います。）ではニートの若者（15～39歳）を対象に支援を行っています。

ニートと言うと、怠けているとか、就職先を選び好みしてわがままだというイメージをお持ちの方もありません。サポステの方に実際の姿を教えてくださいました。

不登校を経験した人もいますが、毎日学校に通い大学を卒業した人もいます。なぜか就職活動、面接がうまくいかない、人とのコミュニケーションに苦手意識がある、一度に複数のことができないなどの「生きづらさ」を抱えていて、サポステに相談に来ています。みんな真面目で、約束や時間を守ったり、人の話を聞いたりするのが得意で協調性もあります。決して怠け者ではなく、ただ自分に自信が持てないようです。

そんな若者にどんな支援をしているのでしょうか。サポステの支援内容は次回紹介します。お楽しみに！



← 形原三区 →
大塚地区



8月の補導予定

- 大塚班 2日(土) 西大塚ふれあい活動
- 9日(土) 相楽ふれあい活動
- 16日(土) 東大塚ふれあい活動
- 三谷班 21日(木) 13:30 三谷公民館
- 蒲郡班 1日(金) 16:30 勤労福祉会館
- 中部班 6日(水) 17:00 中央小
- 27日(水) 16:00 7ピ°サビスカウンター
- 塩津班 夏休み中 各自補導
- 形原班 1日(金) 19:00 春日浦公園駐車場
- 22日(金) 19:00 クラスポ駐車場
- 西浦班 13日(水)～15日(金) 19:30 盆踊り(西浦小学校校庭)



◆編集後記◆

本年度も、総代区が中心となって地域ふれあい活動が始まりました。5月11日(日)をスタートに11月30日(日)まで、41会場で開催されます。地域の恒例行事として定着し、大人と子どもが接し、触れ合うことのできる貴重な機会であるとの理解の下、様々な工夫をされ楽しく参加している光景を見せていただき、事務局として大変うれしく思います。補導員の皆様にも様々な形でご支援をいただいていることと思ひますが、ぜひご参加いただき地域の子どもの名前を覚えたり、声かけをしたりしていただければと思ひます。よろしくお願ひいたします。

